

境港市民交流センター（仮称） 管理運営計画検討委員会 資料（第4回）



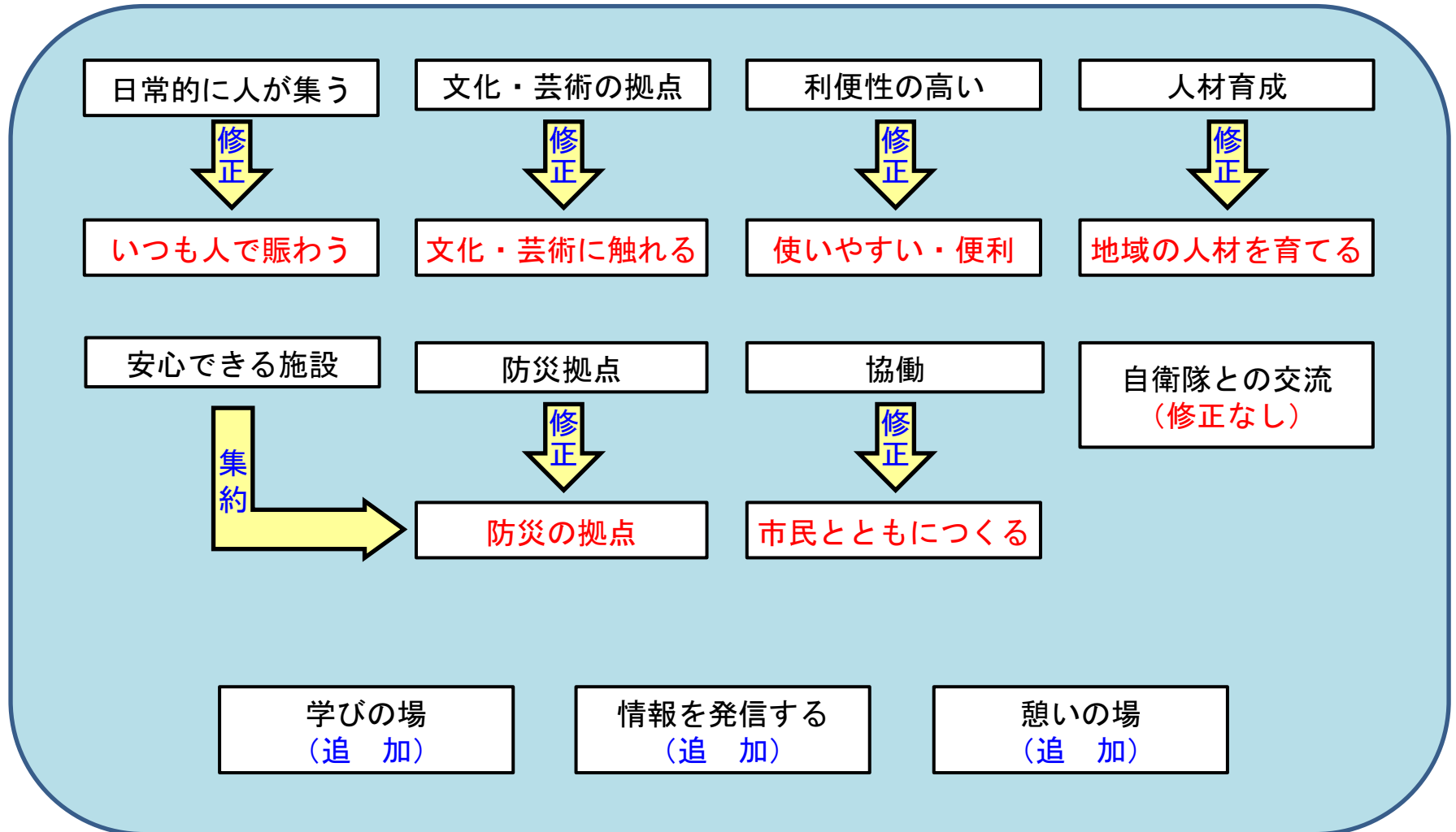
平成30年9月3日（月）

境港商工会議所 2階 第1会議室

境港市教育委員会事務局生涯学習課

境港市民交流センター（仮称）管理運営計画の基本方針（修正案）

キーワード



境港市民交流センター（仮称）管理運営計画の基本方針（修正案）

管理運営計画の基本方針（案）

基本方針1：市民の誇りとなる文化の継承と創造
地域の文化をつくり、育て、未来へ伝える

地域固有の文化等にふれあい、地域の良さに誇りを持つことで次世代への継承を図るとともに、新たな芸術文化の鑑賞機会の提供や多様な文化活動の展開を通して、地域文化の創造と地域の魅力の発信を目指します。

基本方針2：多様な活動や交流の促進による賑わいの創出
常に賑わいを生む

多様な活動や交流機会を提供し、子どもから高齢者、障がい者など、誰もが、出会い、交流することにより、賑わいを創出し、催し物がなくても立ち寄れる施設を目指します。

基本方針3：市民参加の推進による人材の育成
人材を育てる

市民自らが施設の事業や運営等に参加・協力する機会を提供し、次世代を担う人づくりを進めます。

基本方針4：多様な情報の集積と有効活用
情報収集、発信の拠点

学習活動や文化活動など、市民の生活やまちづくりに役立つ多様な情報を集積し、市民が必要とする情報を発信する情報の収集と発信の拠点を目指します。

基本方針5：効率的・効果的な管理運営
誰もが使いやすい管理運営

市民の誰もが、気軽に、~~便利に~~利用できるように、ユニバーサルデザイン※1等の導入はもちろん、複合施設のメリットを最大限に生かした効率的な管理運営と、~~機能相互の連携による~~効果的なサービスの展開を目指します。

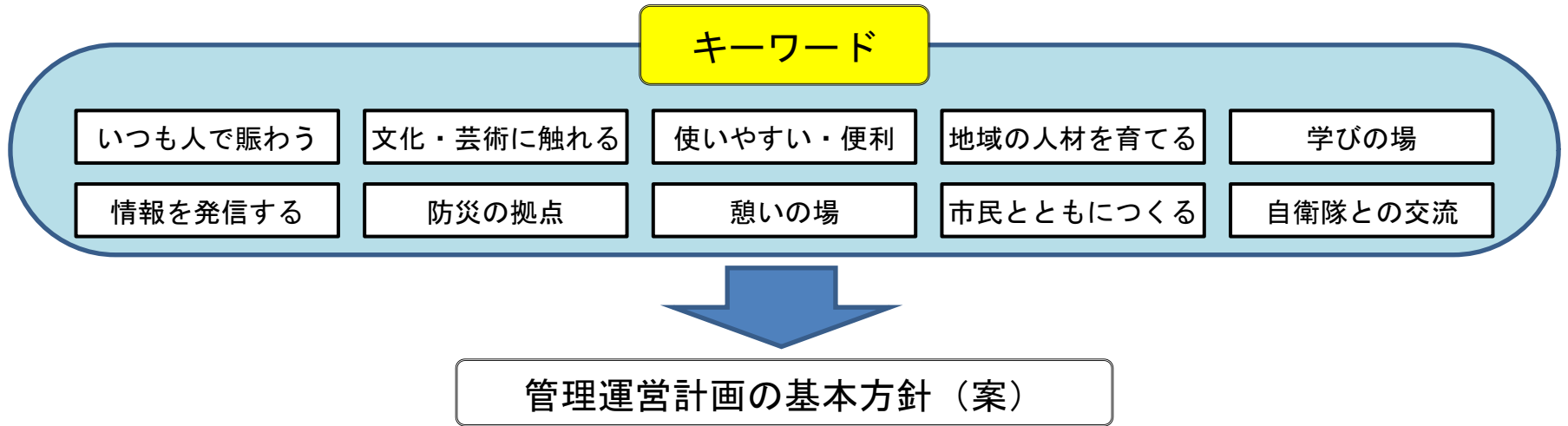
基本方針6：自衛隊との連携強化
市民と自衛隊との交流促進

これまでも地域との共存共栄を図ってきた自衛隊との連携をいっそう強化し、災害に強いまちづくりを推進するため、自衛隊活動を学ぶ場の提供や市民と自衛隊員との交流を通して、~~住民と自衛隊との~~相互理解を図ります。

※1：ユニバーサルデザイン

「すべての人のためのデザイン」を意味し、年齢や障がいの有無などにかかわらず、最初からできるだけ多くの人が利用可能であるようにデザインすること

境港市民交流センター（仮称）管理運営計画の基本方針（修正案）



基本方針1：地域の文化をつくり、育て、未来へ伝える

地域固有の文化等にふれあい、地域の良さに誇りを持つことで次世代への継承を図るとともに、新たな芸術文化の鑑賞機会の提供や文化活動を通して、地域の魅力発信を目指します。

基本方針2：常に賑わいを生む

子どもから高齢者、障がい者など、誰もが、出会い、交流することにより、賑わいを創出し、催し物がなくても立ち寄れる施設を目指します。

基本方針3：人材を育てる

市民自らが施設の事業や運営等に参加・協力する機会を提供し、次世代を担う人づくりを進めます。

基本方針4：情報収集、発信の拠点

学習活動や文化活動など、市民の生活やまちづくりに役立つ多様な情報を集積し、市民が必要とする情報の収集と発信の拠点を目指します。

基本方針5：誰もが使いやすい管理運営

市民の誰もが、気軽に利用できるよう、ユニバーサルデザイン等の導入はもちろん、複合施設のメリットを最大限に生かした効率的な管理運営と、効果的なサービスの展開を目指します。

基本方針6：市民と自衛隊との交流促進

これまでも地域との共存を図ってきた自衛隊との連携をいっそう強化し、災害に強いまちづくりを推進するため、自衛隊活動を学ぶ場の提供や市民と自衛隊員との交流を通して、相互理解を図ります。

境港市民交流センター（仮称）管理運営計画の事業計画（案）

